

新潟県労働金庫

ディスクロージャー誌

ROKIN DISCLOSURE

2021



すべての人が安心して 暮らせる未来を実現するために

皆様には、日頃より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
はじめに、新型コロナウイルスの影響を受けられた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。
このたび、当金庫のディスクロージャー（経営内容の開示）誌2021年版を作成いたしました。
当金庫の事業方針や活動内容をまとめたこの冊子により、
皆様から一層当金庫へのご理解を深めていただければ幸いです。

◆〈ろうきん〉の基本精神は変わらない

〈ろうきん〉は、戦後復興のなかで労働者が銀行からお金を借りるのが難しい時代に、皆が資金を出し合い、助け合いの金融機関として誕生しました。当金庫も1952年の創立以来、一貫して労働者の社会的・経済的地位の向上と福祉の増進のために事業を推進してまいりました。

2020年度は「中期経営計画2020」（2020年度～2022年度）と、会員と協働で取り組む「あんしんスマイルプロジェクト」の初年度であり、会員推進機構との連携や地域とのつながりをより強固なものにするため、計画達成に向けた各種取組みを推進する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により取組みの見直しや中止を余儀なくされました。

このような状況下で、労働者の雇用や収入が極めて厳しい状況となっていることを受け、SDGs（持続可能な開発目標）の考え方に通じる「金融包摂」の実現に向けて福祉金融機関の役割を果たすべく、「労働者の生活支援」「業務継続」「感染拡大防止」を事業運営の最重要課題に設定し、これらに関わる取組みを優先してまいりました。

◆〈ろうきん〉だからできること

2020年度の主な取組みをご紹介します。

1. 全会員を対象に、課題把握のためのヒアリングを実施し、会員の状況に応じて組合員アンケート等の生活応援運動を展開したほか、全店に「家計見直し相談窓口」を設置し、皆様の安心に向けて寄り添った相談活動を行いました。
2. コロナ禍で収入が減少された方への生活支援として各種融資制度の取扱いを開始しました。また、既にローンをご利用中の方には、ダイレクトメールによる返済計画の見直し相談窓口の周知や、元金金の支払いを最大6カ月間停止する「返済猶予制度」を実施しました。
3. 組合員に対して資産形成の情報を非対面でも継続的に提供できるよう、全店で年代別・テーマ別のセミナー動画を作成し、会員に提供しました。
4. ろうきんアプリ・インターネットバンキング等の非対面取引の登録・利用件数に応じた金額を寄付する「どこでもろうきん」の取組みを展開し、新潟県社会福祉協議会を通じて放課後児童クラブ・放課後等デイサービスに寄付を行いました。
5. 経済的困難を抱える家庭の子どもたちを支援するため、新潟県小中学校・障害児学校就学援助協会や新潟県フードバンク連絡協議会に寄付を行いました。また、地域福祉団体の運営状況を鑑み、全店の推進委員会が、こども食堂や図書館等、青少年の教育・福祉を担う団体に寄付・寄贈を行いました。

改めて、ご協力いただきました会員・組合員・利用者・関係者の皆様に心から感謝申し上げます。



contents | 目次 |

事業方針

- 02 ろうきんの理念と基本姿勢
- 03 SDGs達成に向けた行動ビジョン
- 04 中期経営計画2020
- 05 2021年度事業計画
- 06 あんしんスマイルプロジェクト
- 08 お客様本位の業務運営に関する取組方針および取組状況

業績ハイライト

- 10 事業の概況

社会的役割の発揮と貢献活動

- 12 CSR(企業の社会的責任)への取組み
- 12 福祉金融機関としての取組み
- 14 地域社会のために
- 18 環境のために
- 19 多様な人材の活躍のために

営業のご案内

- 20 預金商品のご案内
- 21 資産運用商品のご案内
- 22 融資商品のご案内
- 24 各種業務・サービスのご案内
- 26 手数料のご案内

プロフィール

- 28 組織・機構
- 30 沿革・あゆみ
- 31 全国ろうきんの概要

各種管理態勢

- 32 コンプライアンス(法令等遵守)の態勢
- 34 お客様保護の態勢
- 37 金融円滑化管理の態勢
- 37 リスク管理の態勢

財務データ

- 40 財務諸表
- 45 自己資本の充実の状況(単体)
- 53 業務実績
- 57 連結情報

店舗のご案内

- 58 店舗・プラザのご案内
- 60 店舗外ATM(現金自動預払機)のご案内

- 61 索引(法定開示項目別)

当金庫の概要

2020年度末(2021年3月31日)現在

名 称	新潟県労働金庫(略称:ろうきん)
本 店 所 在 地	新潟市中央区寄居町332番地38
創 立	1952年6月7日
出 資 金	49億4,705万円
店 舗 数	27店舗(出張所・インターネット支店含む)
常勤役員数	454人
団 体 会 員 数	1,992会員
間 接 構 成 員 数	208,827人
預 金 残 高	8,643億円
融 資 残 高	3,783億円

◆信頼され、必要とされる金融機関であるために

新型コロナウイルスの影響で、勤労者は収入減少・失業等、依然として多くの課題を抱えています。また、テレワークや非対面サービスの拡充など、デジタル化・オンライン化が急激にすすみ、社会環境が大きく変化しています。

2021年度は、感染防止対策を徹底したうえで、中期経営計画の基本方針である「会員と協働した運動展開」「勤労者に寄り添った対応」「非営利協同セクターとの連携」「ろうきんの総合力の向上」に沿って事業をすすめてまいります。

あわせて、Webを活用した非対面業務やペーパーレス業務の検討など、金融・社会環境の変化に的確に対応しながら各種施策を柔軟かつ確実にすすみ、安心経営を維持するとともに、協同組織の福祉金融機関として、皆様から信頼され、必要とされる金融機関となるよう、役職員一同、全力で取り組んでまいります。

従来にも増してご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2021年7月

理事長 齋藤 敏明